

福井県文書館

# 第3回 くずし字初級講座



～江戸時代の村明細帳を読む～

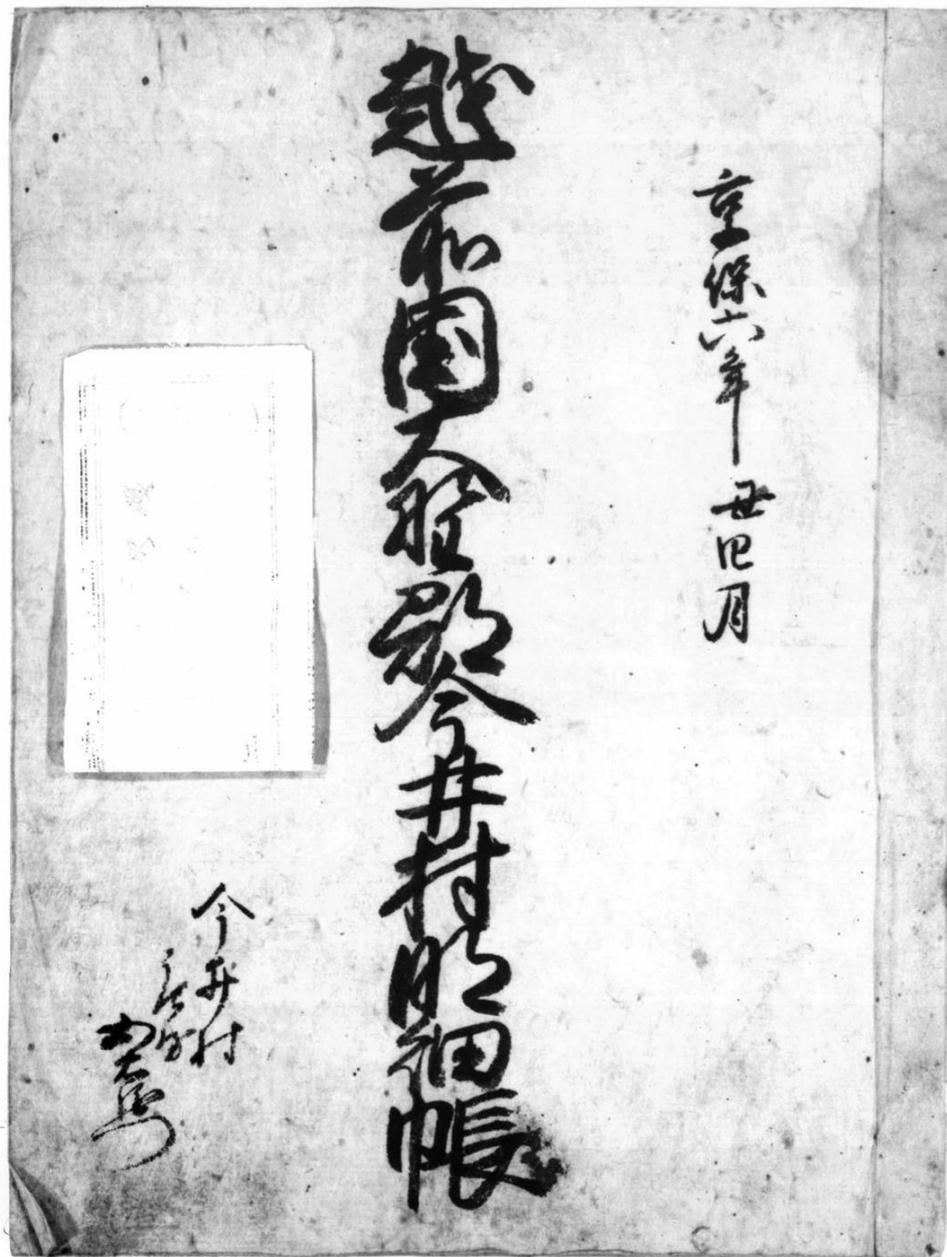
日時:令和6年10月20日(日) 文書館研修室 担当:宇佐美

# 本日のテーマ(目標)

山田三郎兵衛家文書「越前国大野郡今井村  
明細帳」(I0011-00206)を読む

- ①資料の性格や内容をおおまかにつかむ
- ②江戸時代の古文書の様式に慣れる
- ③経験と推測力を働かせながら読む

くずし字(翻刻文でもOK)はなるべく多く読む  
と、読解力養成につながります



村明細帳とは？

# 資料をざっと通しでみてみましょう

- ・読める文字が必ずあります。
- ・読める文字を手掛かりに何が書いてあるか考えてみましょう。
- ・書式など、資料をみるコツをいっしょに押さえていきましょう。

# 「越前国大野郡今井村明細帳」 (I0011-00206)について

- 大野郡今井村の「明細帳」、いわゆる「村鑑(かがみ)」
- 今井村に関する情報を事細かに調べ、まとめたもの
- 1721年(享保6)作成

どんな資料か、資料の性格をおさえましょう

# 「今井村明細帳」作成の背景①

- 「今井村明細帳」の作成の背景・経緯は？
  - 明細帳の多くは幕府巡見使に対応
  - 1746年、1761年、1789年、1838年などの資料多数

「今井村明細帳」作成年の享保6年(1721年)4月には幕府巡見使なし

## 「今井村明細帳」作成の背景②

- 今井村は享保6年から鯖江藩領(『福井県の地名』)
- 「今井村明細帳」の作成年は享保6年4月

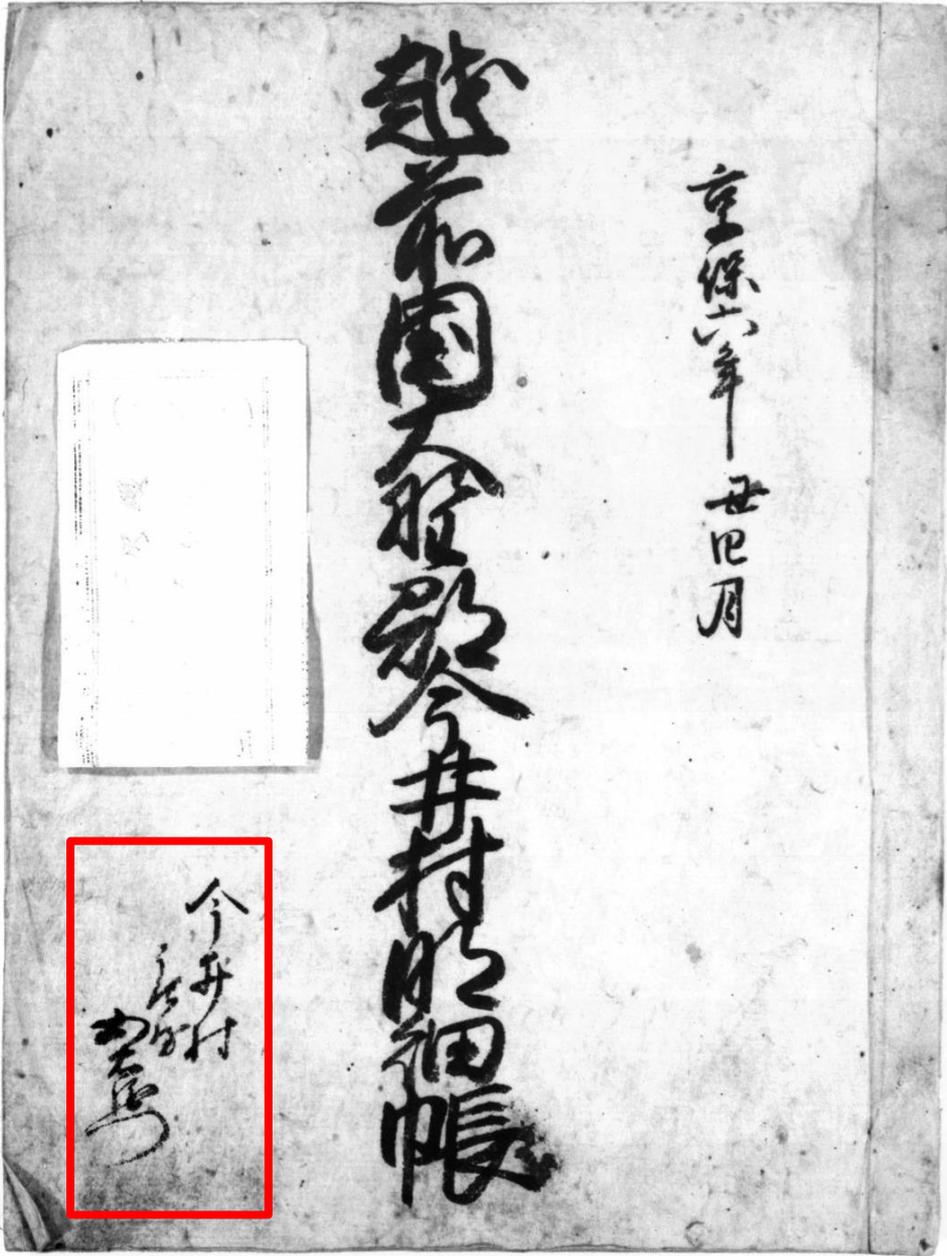
→「今井村明細帳」は鯖江藩領になったことを契機に作成！

# では、少しずつ読んでいきましょう

各ページの「部分」を読んでいきます（全部は読みません）。

読めないところの文字の形は、何となく覚えていけばいいです。

あまり読めない方は、古文書独特の表現や言い回しを学ぶつもりでOKです。



数字などの読みに注意しましょう

(赤囲みの部分)

一 高四百八拾〇石〇斗 大野郡今井村  
此反別口拾八町〇畝九歩

一 高四百八拾〇石〇斗

大野郡今井村

此反別口拾八町〇畝九歩

口

上田接前部及部取拾七歩

口七畝九歩

今井村

残接前部及部取拾七歩 七畝八斗八升

いふ米三百九十七石八斗七升

中田部所九反五畝二歩 七畝七斗八升

いふ米二百九十七石八斗七升

下田部所七反五畝七歩 七畝七斗八升

いふ米二百九十七石八斗七升

一町歩=10反=1000畝=3,000歩

数字などの読みに注意しましょう

(赤囲みの部分)

内

上田拾八町貳反貳畝五歩

内壹畝歩

郷蔵敷地

残拾八町貳反壹畝拾五歩

壹石八斗代

此分米三百廿七石八斗七升

一之目 上田 拾八町 貳反 貳畝 五歩

大野 新 今 井 村

此反別 別 後 八町 貳畝 九歩

内

上田 拾八町 貳反 貳畝 拾五歩

内 壹畝 歩

郷蔵 敷地

残 拾八町 貳反 壹畝 拾五歩

壹石 八斗 代

此分 米 三 百 廿 七 石 八 斗 七 升

中田 拾八町 貳反 貳畝 五歩

内 壹畝 歩

下田 拾八町 貳反 壹畝 七歩

此分 米 三 百 廿 七 石 八 斗 七 升

囲み内1行目に上畑とあります。  
田畑以外にある土地は？

分年ノ上畑拾壹町七斗五升六合

上畑九反八畝六斗 三石七斗八代  
計分年拾壹町七斗五升六合

中畑部町貳反八畝拾七斗 三石四斗八代  
計分年三拾壹町九斗九升九合

下畑六反九畝拾八斗 三石二斗八代  
計分年九石九斗三合

麻畑三反八畝拾六斗 三石八斗八代  
計分年六石九斗二升六合

厩舎町四反五畝八斗 三石七斗八代  
計分年七石七斗五合

分年ノ上畑九石七斗五升六合

田畑分年合計拾壹町九斗五升  
計分年拾壹町九斗五升六合 子清捨見引

残上畑七拾壹町七斗五升六合 有 三石  
計分年百拾壹町七斗五升六合 計分年三石

一 上畑拾壹町七斗五升六合 同所新田  
計分年三町八反八畝九斗

計分年三町八反八畝九斗

上畑八反八畝拾七斗 三石七斗八代  
計分年拾壹町七斗五升六合

中畑三町三反九畝拾七斗 三石七斗八代  
計分年拾壹町七斗五升六合

今井村の年貢についての記事を読んでみましょう

分米ノ口指振米七斗五升合 A  
 上知九反八畝五分 三石七斗八升  
 付分米指合七斗五升合  
 中細部町或反八畝七分 三石四斗八升  
 付分米三石三斗九升九合  
 下細六反九畝四分 三石二斗八升  
 付分米九石九斗五合  
 麻細三反八畝四分 三石八斗八升  
 付分米七石七斗五合  
 屋敷内反五畝八分 三石七斗八升  
 付分米七石七斗五合  
 分米ノ口指合七斗五升合  
 田細分米合口指合九斗五升 B  
 口合七斗五升合 C  
 子清捨分 D  
 残口七石七斗五升合 E  
 付分米百石三斗五升合  
 口 F  
 一斗五升合 G  
 付及別三町八反八畝五分  
 同所新田  
 上田八反八畝四分 三石七斗八升  
 付分米指合七斗五升合  
 中田三町三反九畝四分 三石七斗八升  
 付分米指合七斗五升合

A+B=C 田の分米と畑の分米を合算(名目生産高)  
 C-D=E 上記Cから検見引分を引いたもの(実際の生産高)  
 E×F=G 上記Eに年貢率(免)として2割3分5厘を掛けたもの(年貢高)

村が負担すべき年貢などの諸負担についての情報です

下田之反<sup>三</sup>取部<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

多<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

上<sup>三</sup>田<sup>三</sup>取部<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

中<sup>三</sup>田<sup>三</sup>取部<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

下<sup>三</sup>田<sup>三</sup>取部<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

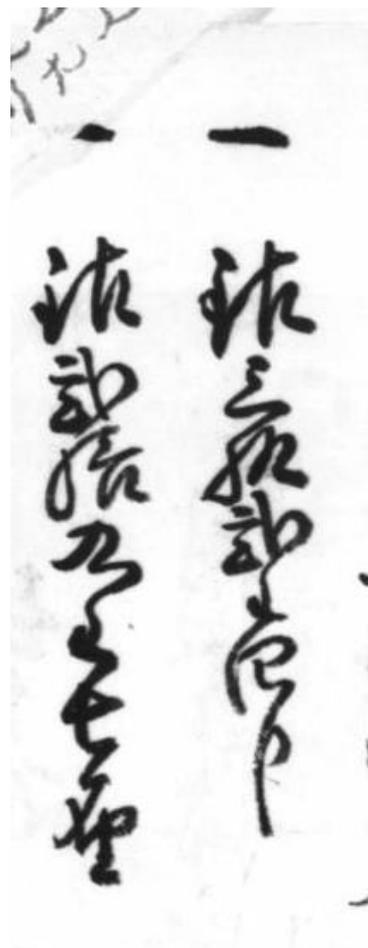
多<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

田<sup>三</sup>細<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

残<sup>三</sup>取部<sup>三</sup>合  
けり<sup>三</sup>反<sup>三</sup>合<sup>三</sup>七<sup>三</sup>合

一 米<sup>三</sup>百<sup>三</sup>石<sup>三</sup>合

金偏の文字をしつかり読み  
ましよう。



よくある表現を学びます

一 米貳拾六石九斗貳升六合  
↓  
是ハ小物成  
金納仕  
夫米

(翻刻文)

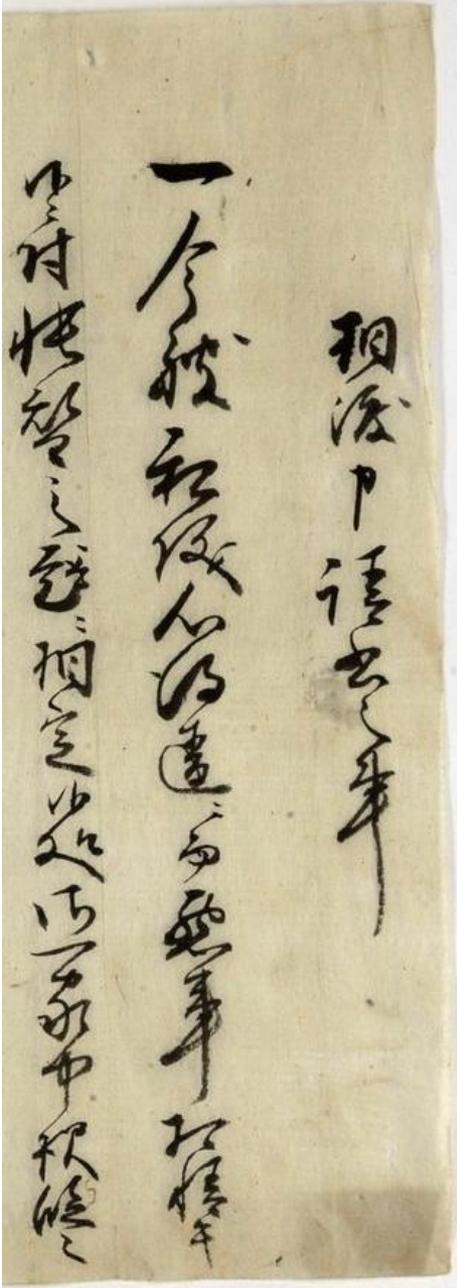
一 米貳拾六石九斗貳升六合 夫米  
是ハ小物成 ○ ○ 金納仕 ○

二而…「で」

候…あり・おり「の丁寧語。  
文末で使われることが多い。

# ◆練習問題◆

○の文字を読んでみましょう。



## 相渡申請書之事

一 今般私儀心得違〇〇悪事相情(おもむ)キ  
〇〇〇、帳替之趣〇相定〇処、御一家中…

(玉川区有文書)

# 困み部分も村の大事な基本情報です

下田之反之取部信吉  
 けり米四石七斗七升  
 多末ノ信吉七斗七升  
 上田之取部信吉  
 けり米八斗七升七合  
 中細之反之取部信吉  
 けり米四斗七升七合  
 下細之反之取部信吉  
 けり米三斗七升七合  
 多末ノ信吉七斗七升  
 田細之反之取部信吉  
 けり米三斗七升七合  
 子津拾石

残存之八斗七升七合  
 けり米四斗七升七合  
 有る  
 八分

一 米百拾石七斗七合  
 子年  
 本途

一 米百拾石七斗七合  
 子年  
 丈米

一 米百拾石七斗七合  
 子年  
 糠代

一 米百拾石七斗七合  
 子年  
 藁代

一 米百拾石七斗七合  
 子年  
 百姓拾石

一 一家教に信部朝内  
 男男女女百石  
 女百石  
 男百石  
 女百石

- 一 牛馬貳拾六疋内 馬十八疋 牛八匹
- 一 寺一ヶ寺 村除 西応寺
- 一 氏神壹ヶ所 村除 白山神社

一 牛馬貳拾六疋内  
 牛八疋  
 一 寺一ヶ寺 村除 西應寺  
 一 氏神壹ヶ所 村除 白山控現

一 一場兼用水井樋 修治後  
 三ヶ所

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

同 津代及不 西山村

津 高 領 今井村

此ハ二井申渡字様内知行不仕置村地内合引合ハ  
 此ノ又ハ之様銀足ハ山ノ内合ハ本及田持方ノ上書様様集

三ヶ所ハ七百餘石知行  
 六ヶ村三ヶ所

右三合村日記

此ハ二井申渡字様内知行不仕置村地内合引合ハ  
 此ノ又ハ之様銀足ハ山ノ内合ハ本及田持方ノ上書様様集

三ヶ所ハ長百餘石  
 三ヶ村三ヶ所

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

全長約壹百廿餘石知行而  
 平次郎家村

- 一 牛馬貳拾六疋内 馬十八疋 牛八匹
- 一 寺一ヶ寺 村除 西応寺
- 一 氏神壹ヶ所 村除 白山神社

一 牛馬貳拾六疋内

馬十八疋 牛八匹

一 寺一ヶ寺

村除

西應寺

道ハ津上ノ宗ノ宗ノ計台佛光寺東寺

一 氏神壹ヶ所

白山神社

志原川

一 堀兼用水井堰 終り

三ヶ所



三ヶ所

長沙の  
三ヶ所の  
了清の

三ヶ村三ヶ

全長約壹里半程知行不

平沢領家村

全長左より程知行不

平沢地頭村

意清地頭ノ程知行不

野中村

同 津代及不

西山村

津 高 領

今井村

此ハ上井申渡字程知行不佐官村地内引取  
此ノ又ハ左程程是ハ引取又ハ本及申渡方引取

三ヶ所

長沙の  
三ヶ所の

三ヶ村三ヶ

右三合村日所

此ハ上井申渡字程知行不又申渡方村地内引取  
此ノ又ハ右程程程 右日所



三ヶ所

長沙の  
三ヶ所の

三ヶ村三ヶ

全長約壹里半程知行不

平沢領家村

意清地頭ノ程知行不

野中村

平沢領家  
平沢地頭  
頁に注意



郷も江もどちらも「ごう」と読める文字です

寛政五年  
明麻地  
亥二月

今迄  
角村

### ◆チヤレンジンジン問題◆

郷」のくずし字またはくずしが似た文字があります。読んでみましょう。



右邊相遠可也

大津、二十里	福井、十一里
三園、十六里	徳山、八里
九里、十一里	松島、九里
大野、二里	敦賀、七里
大津、二十里	京、二十里

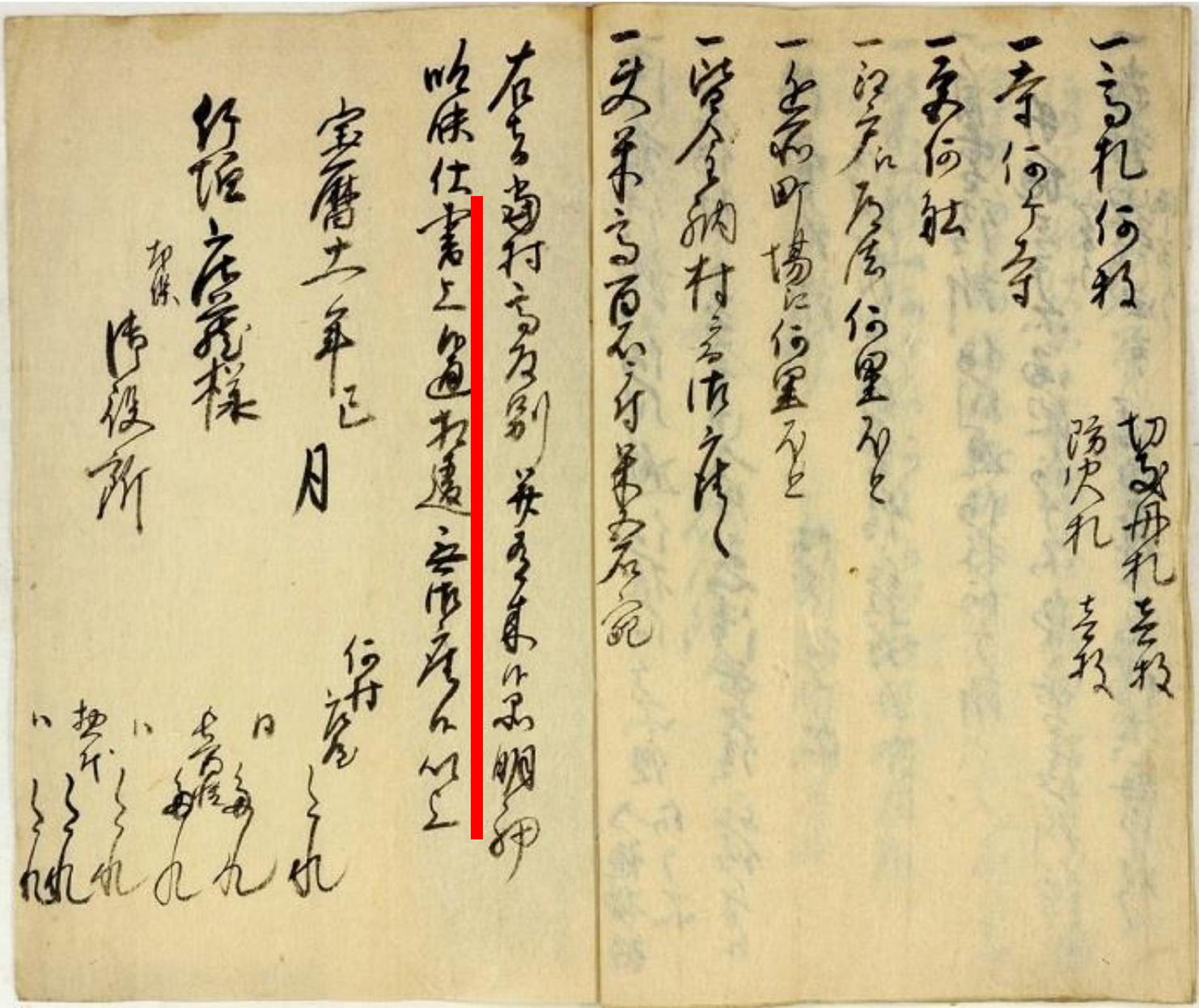
享保六年七月

大野村

口外 三三三

# ◆参考◆

写真は村明細帳の(ひな形)です。何が書いてあるか読んでみましょう。



# いかがでしたか？

- ①資料の性格や内容を大体把握できましたか？
- ②古文書独特の言い回しや表現、様式に慣れましたか？
- ③経験と推測力を働かせながらくずし字を読みましたか？

## おわりにー読解上達のためにー

特徴的な崩し字をいくつか覚えておく。

分からない文字があっても、前後をみて意味を推測する。

翻刻文を読み、用語に慣れる(確実に読解力が向上)。

楽しみながらを読む(確実に読解力が向上)。

ご興味があれば「資料整理ボランティア」へ！

# 文書館資料整理ボランティア



資料調査カード作成

資料の修復作業

